

成績の評価

(1) 成績評価

成績の評価は、原則として試験、レポート、小テスト、出席状況等を考慮した総合評価により行われます。

授業科目ごとの具体的な成績評価については、当該授業科目を担当する教員が適切と思われる方法により行います。

成績評価における合格・不合格の判定、評点（GP：グレードポイント）は次のとおりです。成績評価の判定が合格の場合、その授業科目の単位は認定されます。

なお、いったん単位を修得した授業科目は、履修の終了が認定されたことを意味するので、再履修はできません。

【平成 25 年度以降の入学者】

合否の判定	評価（評価点）	摘 要	評点（GP）
合 格	S（90～100 点）	きわめて優秀な水準に達している	3.5～4.5
	A（80～89 点）	優れた水準に達している	2.5～3.4
	B（70～79 点）	ねらい通りの水準に達している	1.5～2.4
	C（60～69 点）	合格に足る水準に達している	0.5～1.4
不 合格	F（0～59 点）	合格に足る水準に達していない	0

【平成 24 年度以前の入学者】

合否の判定	評価（評価点）	摘 要	評点（GP）
合 格	A（80～100 点）	優れた水準に達している	2.5～4.5
	B（70～79 点）	ねらい通りの水準に達している	1.5～2.4
	C（60～69 点）	合格に足る水準に達している	0.5～1.4
不 合格	F（0～59 点）	合格に足る水準に達していない	0

(2) GPA

『GPA(Grade Point Average)』は、成績評価を厳格に行いより教育効果を高めること、学生の学習意欲を引き出し学習目標を明確化すること、教員による履修相談・履修指導に役立てることを目的として導入されました。

GPAは、次の計算式により、算出されます。

GPA の計算式

$$\text{GPA} = \frac{\text{各学期に評価を受けた科目の GP} \times \text{その科目の単位数の合計}}{\text{各学期に評価を受けた科目の単位数の合計}}$$

$$\text{※GP (グレードポイント)} = (\text{評価点} - 55) / 10$$

GPA には、不合格(F)の科目も算入されるので、不合格科目があると GPA 評価を下げることとなります。

不合格(F)を取得し GPA 評価を下げるよりは履修取消をすることをお奨めします。履修取消をする場合は、履修取消期間中に手続きをすることになります。履修取消期間や手続き方法については、掲示やメール配信等でお知らせいたします。

GPA 及び GP (グレードポイント) は、成績通知書に記載します。(成績証明書には記載されません。)

(3) 不正行為

試験の実施に際し、不正行為を行った者、または試験監督者の指示に従わない者は、受験資格を失います。処分については、「試験における不正行為者処分規程」により行います。

(4) レポート

レポート提出が課された場合は、必ず提出期限、提出先を確認し、指定どおりに提出してください。期限を過ぎた場合は、一切受け付けませんので注意してください。